

伊香保ゴルフ倶楽部ダブルス競技会規則

この競技においては、次の競技特別規則を適用する。

この競技特別規則にない事項は、すべて日本ゴルフ協会ゴルフ規則による。

競技特別規則

1. アウト・オブ・ハウスの境界線は、白杭をもって標示する。
 2. 修理地は、青杭をたて、白線をもって標示する。
 3. ペナルティエリアは赤杭をもって境界とする。
 4. 管理道路、排水溝、コース内のネット及び樹木の支柱等は、動かさない障害物とする。
 5. 目的外のグリーンに球が止まり（カラーを含む）またはスタンスがかかる時は、罰なしに球を拾い上げ、元の位置にできるだけ近く、かつホールに近づかない箇所に、エアスポイントを決定し、そこから1クラブレングス以内で、ドロップしなければならない。（拾い上げた球はふくことができる）
 6. ジェネラルエリアにおいて、球が打球の勢いで地面に喰い込んでいるときは、罰なしに球を拾い上げ、元の位置にできるだけ近く、かつホールに近づかない箇所にドロップすることができる。（拾い上げた球はふくことができる）
 7. スタートのティーイングエリア周辺及びラウンド中のすべての練習スロークを禁止する。但し、指定練習グリーンに於けるパッティング練習を除く。
 8. 使用ティーは、男子競技用青マーク・女子赤マークを使用する。（男子満70歳以上の者は、白マークから打つことができる）
 9. 樹木の巻物施設はコースと不可分の部分とする。（巻物施設に球が挟まった場合、罰なしに救済を受けることはできず、打てないのであればアンプレヤブルの処置をとることとする）
 10. 距離計測器の使用を許可する。（高低差等の計測器も使用可能とする）
 11. ハーフごとに1ボール2サム、チームベストスコア、チームトータルスコアの27ホールの合計で順位を決定する。（チームベストスコアは1名の採用スコアが決定すれば、残り1名はホールアウトしなくともよい）
 12. タイスコアの場合はマッチングスコア方式にて順位を決定する。
 13. 1チーム2名のトータルハンディキャップを17以上とする。
- ※ プレーの進行には十分注意し、ハーフ2時間以内とする。
また先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。

競技委員会